



政府統計

報道関係者 各位

令和3年7月 30 日

【照会先】

政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室
統計管理官 仲津留 隆
室長補佐 齋藤 重正（内線 7471）
計析第一係（内線 7470）
（代表電話） 03（5253）1111
（直通電話） 03（3595）2812

令和2年簡易生命表を公表します

厚生労働省では、このほど、「令和2年簡易生命表」の結果を取りまとめましたので公表します。

「令和2年簡易生命表」は、日本にいる日本人について、令和2年1年間の死亡状況が今後変化しないと仮定したときに、各年齢の人が1年以内に死亡する確率や、平均してあと何年生きられるかという期待値などを、死亡率や平均余命などの指標によって表したものです。

0歳の平均余命である「平均寿命」は、すべての年齢の死亡状況を集約したものとなっており、保健福祉水準を総合的に示す指標です。

日本の生命表として、厚生労働省では、「完全生命表」と「簡易生命表」の2種類を作成・公表しており、「完全生命表」は、国勢調査による人口（確定数）と人口動態統計（確定数）による死亡数、出生数を基に5年に1度作成し、「簡易生命表」は、人口推計による人口と人口動態統計月報年計（概数）による死亡数、出生数を基に毎年作成しています。

【結果のポイント】

- ・ 男の平均寿命は81.64年となり、過去最高（令和元年の81.41年）を更新（2頁）
- ・ 女の平均寿命は87.74年となり、過去最高（令和元年の87.45年）を更新（2頁）
- ・ 平均寿命を国際比較すると、作成方法が異なることから厳密な比較は困難であるが、厚生労働省が入手した資料の中では、男女別の上位3位は、以下のとおり（4頁）

男					女				
第1位	ス イ ス	2019年	81.9年	第1位	日 本	2020年	87.74年		
第2位	日 本	2020年	81.64年	第2位	韓 国	2019年	86.3年		
第3位	シンガポール	2020年	81.5年	第3位	シンガポール	2020年	86.1年		

※詳細は、別添概況をご参照ください。